

# 山梨大学 土木環境工学科 地域防災・マネジメント研究センター

## 平成26年度第5回連絡会議 議事録

日時：平成27年3月9日13時15分～14時

場所：山梨大学工学部B3号館2階L会議室

参加者：山梨県（城野，宮下，渡辺，櫻田，深沢，中村）

山梨大学（鈴木，平山，服部，後藤，齊藤，高橋，秦，吉田，平山け，宮本）

オブザーバー：甲府市（長田，横内），甲府河川国道事務所（黒沼），

富士山科学研究所（内山，山本）

※敬称略

配付資料	5-1	平成26年度第5回連絡会議議事次第
	5-2	平成26年度第4回連絡会議議事録
	5-3	平成26年度第5回連絡会議出席予定者名簿
	5-4	平成26年度連携事業成果（全6枚）
	5-5	平成27年度連携事業計画（全4枚）

### 1. 前回議事録の確認

前回議事録案について確認があり，承認された。

### 2. センター事業のプレスリリースについて

今年度連携事業の成果，および来年度の事業計画が以下のように報告された。プレスリリースに向け，詳細に関する確認を別途資料（5-4，5-5）に基づいて各所で行うことが依頼された。

### 平成26年度連携事業成果

#### （1）現場巡視システム

事業実施に向けた外部資金の獲得状況やシステムの活用事例が紹介された。

#### （2）孤立対策

甲州市一之瀬高橋地区におけるワークショップの成果から抽出された孤立対策が紹介された。

#### （3）道路橋維持管理施策

山梨県における道路維持管理施策に関する検討会が実施され，現状の問題点や今後の事業の方向性が議論されたことが報告された。

#### （4）市町村災害対応力強化支援事業

県内の全町村を対象にヒアリングを実施し，抽出された要望などを各種の防災事業へ反映させていくことが報告された。

#### （5）自主防災組織活性化特別推進事業

10地域の自主防災組織を対象に研修を行ったこと，取り組みの成果を事例集として取りまとめ，各市町村に配布したことが報告された。

#### （6）山梨防災教育研究会の創設

標記の研究会が創設されたこと，創設記念のシンポジウムが実施されたこと，研究会の最終成果に関する議論の結果の3点が報告された。

### 平成27年度連携事業計画

#### （1）現場巡視システム

現場巡視システムの有効性を実証する対象市町村を決定した後，8月までに実証実験を行い，成果をまとめることとされた。

#### （2）富士山防災へのICTの活用

各種のセンシング情報を元に、観光客・登山客へアラート情報を提供するシステムの構築のために、今年度はフィージビリティスタディを行うこととされた。

**(3) 道路橋の維持管理システムの高度化**

山梨県内の道路構造物を対象とした維持管理システムの高度化を目的として、国・県・市町村の連携の在り方や構造物データベースの構築、性能評価システム・対策システムの構築について3年間を区切りとして検討することとされた。

**(4) 山梨防災教育研究会**

実践的な防災訓練の普及と、防災教育のための資料整備の2点に取り組むこととされた。

**3. 運営委員会の開催について**

4月初旬に日程調整をし、4月第3週に開催することとした。

**4. その他**

特になし。

作成日：2015年3月9日（文責：宮本）